# サステナ経営検定２級第 17 回試験問題

［2026 年 11 月８日（日）実施］サステナ経営検定委員会／株式会社オルタナ

**問題 1**　**「なぜサステナ経営が重要なのか」に関する次の記述のうち、最も不適切なものを一つ選べ。**

ア．「CSR（企業の社会的責任）」という言葉は、英国の経済学者オリバー・シェルドンがほぼ 100 年前（1923 年）に初めて論文で用いたとされる。

イ．米ブラックロックのラリー・フィンク CEO は、2020 年の年頭書簡以降も一貫して「ESG」という言葉の使用を強化し続けている。

ウ．日本でも「企業の社会的責任」という用語は、経済同友会の提言（1956 年）や松下幸之助の著書（1974 年）などに登場していた。

エ．ドラッカーは著書『非営利組織の経営』で、企業も非営利組織もマネジメントの本質は同じだと論じた。

**問題 2**　**「欧州のサステナビリティ戦略」に関する次の文章の空欄に該当する語句として、最も適切な組み合わせを一つ選べ。**

１．欧州委員会は 2019 年、気候変動対策と経済成長の両立を目指す新たな成長戦略「（　A　）」を発表した。

２．EU 理事会は 2021 年、2030 年までに温室効果ガスを 1990 年比 55％以上削減する目標を EU 域内で法的拘束力を持つものとする「（　B　）」を採択した。

３．環境的に持続可能な経済活動を判定・分類する枠組み「（　C　）」は、グリーンな投資を促しグリーンウォッシングに対応するために作成された。

| | A | B | C |
|---|---|---|---|
| ア． | 欧州グリーンディール | 欧州気候法 | EU タクソノミー |
| イ． | 欧州グリーンディール | Fit for 55 | CBAM |
| ウ． | 欧州 CSR 戦略 | 欧州気候法 | CBAM |
| エ． | 欧州 CSR 戦略 | Fit for 55 | EU タクソノミー |

**問題 3**　**「世界のサステナビリティの流れ」に関する次の記述のうち、適切な文章の組み合わせを一つ選べ。**

１．2000 年に国連が採択した「ミレニアム開発目標（MDGs）」は 2015 年を期限とする目標群で、後の SDGs の前身となった。

２．MDGs の後継である SDGs は、17 の目標と 169 のターゲットからなり、先進国を含むすべての国を対象としている。

３．1972 年の国連人間環境会議（ストックホルム会議）で、「持続可能な開発」という概念が初めて定義された。

４．SDGs は「誰一人取り残さない」理念を掲げるが、環境に関する目標は含んでいない。

ア．１と２

イ．２と３

ウ．３と４

エ．１と４

**問題 4**　「日本のサステナビリティの流れ」に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選べ。

ア．「トリプルボトムライン」は組織活動を経済・社会・環境の３つの軸で評価する考え方で、2003 年に米国で提唱された。
イ．日本では 2003 年が「CSR 元年」とされ、同年、経済同友会が第 15 回企業白書で CSR の定義と評価基準を発表した。
ウ．ISO26000 は企業のみを対象とする規格であり、NGO や公的機関は対象としていない。
エ．日本版サステナビリティ情報開示基準（SSBJ 基準）は、2025 年にすべての上場企業へ即時義務化された。

**問題 5**　日本の「中小企業のサステナ経営」に関する次の記述のうち、適切なものはいくつあるか。

１．中小企業が社会性に取り組むことで、公的な評価やコスト削減、顧客増などにつながる事例が見られるようになった。
２．2025 年版『中小企業白書』では、帝国データバンクの調査で「人材確保」が重視する経営課題のトップに挙げられている。
３．中小企業では、社会性への取り組みは売上高に直結しないため、取り組む事例は近年減少している。
４．障がい者雇用や LGBTQ 社員への配慮、子育て・介護を担う社員の働きやすさなども、中小企業の社会性の取り組みに含まれる。

ア．１つ
イ．２つ
ウ．３つ
エ．４つ

**問題 6**　「ソフトローからハードローへ」に関する次の記述のうち、最も不適切なものを一つ選べ。

ア．ハードローとは議会で成立した法律や条例など法的拘束力を持つ法令を指し、違反すれば刑事罰や行政処分などの制裁を受ける。
イ．SDGs や ISO26000 は、法的拘束力や順守義務を持たないソフトローの典型といえる。
ウ．OECD は 1976 年に「OECD 多国籍企業行動指針」を採択し、多国籍企業に責任ある行動を自主的にとるよう勧告した。
エ．明確な法令違反でなければ、企業がソフトローによって社会での存在を問われることはない。

**問題 7**　「パーパス」に関する次の文章の空欄に該当する語句として、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

１．本テキストでは「パーパス」を単なる目的ではなく「（　A　）」と訳し、それをやらなければ社会の中で自組織が存在する意味がない、という強い意味を込めている。
２．パーパスという言葉は、2008 年の「（　B　）」を機に世界へ広がった。
３．国際統合報告評議会（IIRC）は、非財務情報を「物語」として開示する「（　C　）」の中核にパーパスを置くことを推奨している。

| | A | B | C |
|---|---|---|---|
| ア． | 存在意義 | リーマン・ショック | ブランディング |
| イ． | 存在意義 | リーマン・ショック | ストーリーテリング |

ウ. 目的　　ドットコム・バブル　ストーリーテリング

エ. 目的　　リーマン・ショック　ブランディング

**問題 8**　**「ESG 投資」の歴史と手法に関する次の記述のうち、適切なものはいくつあるか。**

1．ESG 投資の源流である社会的責任投資（SRI）は、1920 年代の米国で、特定の業種を投資対象から除外する形で始まった。
2．国連責任投資原則（PRI）は、UNEP FI と国連グローバル・コンパクトの支援により、2006 年に発足した。
3．PRI の原則には、議決権行使などを通じて投資先に積極的に働きかける「アクティブ・オーナーシップ」が含まれる。
4．投資だけでなく銀行の融資にも ESG が広がり、投融資を含む広い概念として「サステナブルファイナンス」という用語も使われる。

ア. １つ
イ. ２つ
ウ. ３つ
エ. ４つ

**問題 9**　**「脱炭素への流れ」に関する次の記述のうち、最も不適切なものを一つ選べ。**

ア. GHG プロトコルでは、企業の排出量を算定する範囲を、スコープ１・スコープ２・スコープ３の３つに区分している。
イ. スコープ１は、他社から供給された電気や熱の使用に伴う間接排出を指す。
ウ. スコープ３は、原材料の調達や製品の使用・廃棄など、事業者の活動に関連する他社の排出で、複数のカテゴリーに分かれる。
エ. グローバル・ストックテイクは、パリ協定の下で各国の取り組みの進捗を評価する仕組みである。

**問題 10**　**「サーキュラーエコノミー」に関する次の記述のうち、最も不適切なものを一つ選べ。**

ア. OECD のレポートによると、世界のプラスチックの年間消費量は今後さらに増加すると予測されている。
イ. 廃プラスチックを固形燃料やごみ焼却発電などのエネルギー源とする「熱回収」は、リサイクルに含まれる。
ウ. すでに人類の生産・消費活動は、地球の許容能力（バイオキャパシティ）を面積換算で上回る水準に達している。
エ. 容器包装を中心としたプラスチックは使い捨てが多く、世界のプラスチック廃棄物全体の約半分を占める。

**問題 11**　**「生物多様性・水資源の保全」に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選べ。**

ア. 世界経済フォーラムは、世界の GDP の半分以上が多少なりとも自然に依存しており、自然が劣化すればその経済的価値も失われると警告している。
イ. 生物多様性の損失は経済活動とは無関係であり、企業が対応する必要はない。
ウ. 「ネイチャーポジティブ」とは、自然の減少を容認したうえで経済成長を優先する考え方である。
エ. TNFD は気候変動に関する財務情報の開示枠組みであり、自然資本は対象としていない。

**問題 12**　「ビジネスと人権」に関する次の記述のうち、最も不適切なものを一つ選べ。

ア．国連「ビジネスと人権に関する指導原則」は、「国家の人権保護義務」「企業の人権尊重責任」「救済へのアクセス」の３本柱から成る。
イ．企業の人権尊重責任は、自社内だけでなく、サプライチェーンやバリューチェーン全体の上流・下流に及ぶ。
ウ．人権デューディリジェンスは、企業の視点によるリスク管理である。
エ．国際人権基準には、世界人権宣言や ILO（国際労働機関）の中核的労働基準などが含まれる。

**問題 13**　「DEI とジェンダー課題」に関する次の記述のうち、最も不適切なものを一つ選べ。

ア．経済産業省は、ダイバーシティ経営が企業にもたらす成果を「プロダクトイノベーション」「プロセスイノベーション」「外的評価の向上」「職場内の効果」の４つに整理している。
イ．エクイティを突き詰める観点には、「機会の公平性」や「情報へのアクセシビリティの公平性」などがある。
ウ．「エクイティ（公平性）」とは、個人の違いにかかわらず、全員にまったく同じ支援を行うことをいう。
エ．ダイバーシティの推進は、社員のエンゲージメントとロイヤリティの向上に寄与し、採用競争力やイノベーションにもつながる。

**問題 14**　日本版「コーポレートガバナンス・コード（CGC）」に関する次の文章の空欄に該当する語句として、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

１．CGC は法的拘束力を持たず、原則を実施するか、実施しない場合はその理由を説明する「（　A　）」という手法を採用している。
２．CGC は、５つの基本原則の下に各論原則と「（　B　）」が置かれる構成となっている。
３．CGC が金融サービスの利用者（事業者）側の規範であるのに対し、金融サービスを提供する側の規範が「（　C　）」である。

| | A | B | C |
|---|---|---|---|
| ア． | コンプライ・オア・エクスプレイン | 細則原則 | スチュワードシップ・コード |
| イ． | ルールベース | 補充原則 | スチュワードシップ・コード |
| ウ． | コンプライ・オア・エクスプレイン | 補充原則 | スチュワードシップ・コード |
| エ． | コンプライ・オア・エクスプレイン | 補充原則 | ソーシャルボンド原則 |

**問題 15**　日本の「取締役会／報酬等委員会の在り方」に関する次の記述のうち、最も不適切なものを一つ選べ。

ア．経済産業省の「コーポレート・ガバナンス・システムに関する実務指針」は、取締役会の典型的な姿を、監督に特化させるモデルと、意思決定機能を重視しつつ監督機能の強化を図るモデルの２つに大別している。
イ．指名委員会等設置会社では、各委員会の委員は３人以上の取締役で構成し、社外取締役が各委員会の委員の過半数を占めることが会社法で求められている。
ウ．「攻めのガバナンス」の観点から、取締役会には適切なリスクテイクを後押しする監督機能も期待されている。

エ．監査役会設置会社などに置かれる任意の指名委員会・報酬委員会は、会社法上の機関であり、会社の意思決定機関となる。

**問題 16** 「人的資本経営」に関する次の記述のうち、適切なものはいくつあるか。

１．従来、人材（人件費）はコストと捉えられ、固定費や変動費として管理される対象とされてきた。
２．人的資本経営とは、人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方である。
３．経済産業省の「人材版伊藤レポート」は、人材戦略に求められる要素を「３P・５F モデル」として整理している。
４．人的資本の開示指標は、ISO30414 や SASB、GRI などでも規定されている。

ア．１つ
イ．２つ
ウ．３つ
エ．４つ

**問題 17** 「ESG と金融界の動き」に関する次の文章の空欄に該当する語句として、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

１．環境改善に資する事業へ資金使途を限定した債券の国際原則として、国際資本市場協会（ICMA）が 2014 年に「（　A　）」を策定した。
２．あらかじめ設定した野心的な目標（SPTs）の達成度に応じて条件が変動する債券を「（　B　）」という。
３．2017 年に各国の中央銀行・金融監督当局によって設立された、金融システムのグリーン化を目指す国際的な組織を「（　C　）」という。

| | A | B | C |
|---|---|---|---|
| ア． | ソーシャルボンド原則 | サステナビリティ・リンク・ボンド | NGFS |
| イ． | グリーンボンド原則 | トランジション・ボンド | TCFD |
| ウ． | グリーンボンド原則 | サステナビリティ・リンク・ボンド | TCFD |
| エ． | グリーンボンド原則 | サステナビリティ・リンク・ボンド | NGFS |

**問題 18** 「サステナ経営（マネジメント）の考え方」に関する次の記述のうち、最も不適切なものを一つ選べ。

ア．サステナビリティ／CSR を経営へ統合するための必須要素は「ビジョン」「システム」「教育」の３つであり、これらは足し算ではなく掛け算の関係にある。
イ．３要素のうちどれか一つでも欠けていては、統合は十分に達成できない。
ウ．ISO26000 は、取り組みプロセスを規定した「マネジメントシステム規格」である。
エ．「持続可能な開発のための教育（ESD）」は、SDGs の目標４のターゲット 4.7 にその重要性が明記されている。

**問題 19** 「マテリアリティの特定」に関する次の記述のうち、適切な文章の組み合わせを一つ選べ。

１．「シングルマテリアリティ」とは、企業の財務パフォーマンスに影響を与える情報に焦点を当てる考え方である。
２．「ダブルマテリアリティ」とは、財務的マテリアリティと環境・社会マテリアリティの両方を重要とする考え方である。
３．EU は、NFRD から CSRD に至るまで、一貫してシングルマテリアリティの立場をとってきた。
４．TCFD や SASB は、環境・社会マテリアリティの基準として位置づけられる。
ア．１と２
イ．２と３
ウ．３と４
エ．１と４

**問題 20** **「サステナ指標の設定とインパクト評価」に関する次の記述のうち、最も不適切なものを一つ選べ。**
ア．「インパクト加重会計」は、企業が社会や環境に与えるインパクトを金銭価値に換算し、財務諸表に組み込むことを提唱する試みである。
イ．インパクト加重会計では、「製品・サービスのインパクト」「雇用へのインパクト」「環境へのインパクト」の３点に分けて把握する。
ウ．目標設定にあたっては、達成可能性を最優先し、過去の実績に基づく漸進的な改善の範囲にとどめることが推奨される。
エ．国内でも、雇用面や環境面でのインパクトを金銭価値に換算した事例がある。

**問題 21** **「ダイアログとエンゲージメント」に関する次の記述のうち、最も不適切なものを一つ選べ。**
ア．「ダイアログ（対話）」は、勝ち負けを決める「ディベート」や互いの立場をぶつけあう「ディスカッション」とは異なり、より創造的で協働的なコミュニケーションである。
イ．ステークホルダーエンゲージメントの基礎となるのは、双方向のコミュニケーションである。
ウ．ダイアログの手法は、外部ステークホルダーとの対話だけでなく、社内コミュニケーションにも取り入れることができる。
エ．ステークホルダーの声を聞いた以上、最終的な意思決定も企業とステークホルダーが責任をもって行うべきである。

**問題 22** **「NGO／NPO による企業評価」に関する次の記述のうち、最も不適切なものを一つ選べ。**
ア．NGO／NPO が監視者（ウォッチドッグ）として企業の問題を指摘するには、独自の科学的な調査・分析に基づく「動かぬ証拠」が重要となる。
イ．グリーンピースが用いる５段階の手法は、まず企業との交渉（Lobby）から始め、最後に科学的調査（Investigate）を行う順序で進む。
ウ．NGO／NPO が一定の基準でスコアリングしランキングすることで、企業間の比較が容易になり、市民の購買判断の参考にもなりうる。
エ．NGO／NPO によるランキング評価は事業規模の大きいグローバル企業から対象となることが多く、現状では日本企業が対象となることは必ずしも多くない。

**問題 23** **国際消費者機構（CI）が定義する「消費者の８つの権利」に該当しないものを一つ選べ。**
ア．自らの消費行動が環境に及ぼす影響を自覚する権利
イ．安全である権利
ウ．知らされる権利

エ．救済（補償）を受ける権利

**問題 24** **「留意すべき ESG 評価」に関する次の記述のうち、適切なものの組み合わせを一つ選べ。**

１．ESG 評価は評価会社ごとに結果が異なることがあり、「ESG レーティング」への疑問が議論を呼んでいる。
２．日本の金融庁は 2022 年に「ESG 評価・データ提供機関に係る行動規範」を策定した。
３．この行動規範は法的拘束力を持ち、すべての評価機関に順守が義務づけられている。
４．ESG データは評価結果の公表のみに用いられ、インデックス（指数）の銘柄選定には使われない。

ア．１と２
イ．２と３
ウ．３と４
エ．１と４

**問題 25** **「GRI」に関する次の記述のうち、最も不適切なものを一つ選べ。**

ア．GRI の前身となる組織は、1997 年に米国の NGO「CERES（環境に責任を持つ経済主体の連合）」と国連環境計画（UNEP）が中心となって設立された。
イ．GRI スタンダードは、すべての報告組織に適用される「共通（ユニバーサル）スタンダード」、「項目別スタンダード」、「セクター別スタンダード」から構成される。
ウ．GRI スタンダードは、EU の CSRD に基づく法定の開示基準であり、順守が義務づけられている。
エ．GRI スタンダードに「参考」ではなく、きちんと「準拠」していれば、一定の報告レベルにあると判断できるとされる。

**問題 26** **「脱炭素」を巡るこの数年の潮流を記述し、企業や組織が取るべき施策を挙げなさい。ただし、「インターナル・カーボンプライシング」についての記述は不要です。（400 字以内）**

**問題 27** **コーポレートガバナンス・コードを巡るこの数年の潮流を記述し、企業がどう対応すべきか書きなさい。ただし、「2 級公式テキスト 2026 年版」に書いていないことでも、記述が正しければ評価します。（400 字以内）**